単元の目標

「働く」ことや職業について 調べたり、実社会で働く人々と 関わったりする活動を通して、 実際に働いている人々の思いを 理解し、今の自分にできること を見付けたり、自己の将来について考え、実践したりしようと する態度を養う。

ポスターセッションによる発表(グループ対象) |

教材について(主なもの)

○身近にいる保護者(小単元1)

導入段階でインタビュー形式で保護者に「仕事」について 尋ねる。身近で聞きやすい教材であり、調べる視点を考える 上で効果的である。

○学校支援地域本部「上二っ子応援団」との座談会(小単元2) 小単元2のまとめとして、仕事をしている様々な人と交流 することによって、働くことに対しての思いや誇り等を聞 き、実際に児童自身が行動するときにはどんなことが必要か を考えさせ、小単元3への足がかりにする。

知識・技能(知)

- ①目的に合わせたインタビューの計画を立て、インタビューをしている。
- ②働くために必要な知識や働くこと に対するやりがいについて理解し ている。
- ③目的に合わせて情報収集している。
- ④目的に合わせた情報収集や整理・分析・表現の方法を理解している。

思考・判断・表現(思)

- ①働くことや将来自分自身が働くために 必要な課題を設定している。
- ②課題解決に必要な情報を取捨選択したり、情報を比較したり関連付けたりしながら考えている。
- ③伝える相手や目的に応じて、自分の考え をまとめ、適切な方法で表現している。
- ④今の自分たちにできることを考え、実践している。

主体的に学習に取り組む態度(主)

- ①働くことや職業への関心をもち、自ら 問いを見出し、解決しようとしてい る。
- ②他者と協働してすすんで課題解決に 取り組もうとしている。
- ③働く人々や地域に携わっている人々との交流を通して、社会の一員であることを自覚し、よりよい未来につなげていくためにできることを見付けようとしている。

する態度を養り。					
口主な学習内容 課:課題設定 情:情報の収集 整:整理・分析 ま:まとめ・表現 ツ:思考ツール(考えるための技法) カ:カリキュラム・マネジメントにおける関連する教科・内容 〈評価観点〉評価方法					
<u><小単元1>「働く」ってどういうこと?</u>		<小単元2>「私」と職業 【11時		<小単元3>今の自分たちにできることを考えよう	<u>う!</u> 【13時間】
【小単元1で期待する子供の姿】		【小単元2で期待する子供の姿】		【小単元3で期待する子供の姿】	
働くことや職業に対してのイメージを湧かせ、学習の		社会を支える仕事の役割や働くことに対してのやりがい、誇りを理解し、表現する。		社会や学校の一員であることを理解し、自分にできることを考え、実践する。	
課 働くことや職業に対しての情報を知り、自分自	ツ :ウェビングマップ	課 自己理解を深め、自分に合った仕事について考えるき	〈思①〉	課 最高学年、そして地域の一員として、できること	ツ : クラゲチャート
身が、働くことへの課題意識を高める。 ①		っかけにする。	ワークシート・発言	や、やりたいことを考える。 2020	(理由付ける/具体
・「働くこと」に対するイメージをウェビングマップ	力:特別の教科 道徳	・「私の取り扱い説明書」を作成し、自己理解を深め自分		・理由や根拠を明確にしながら話し合う。	化する)
にまとめる。	Dよりよく生きる喜び	が選ぶ職業の手だてとする。		・「学年内」・「学校」・「地域」等、分類・整理しながら	マトリクス
・資料を基に、働くことや職業への関心をもち、学習	C 勤労、公共の精神	課 自分が興味を抱いている職業について、課題設定をす		実践できることを考える。	(分類・整理・比較
の見通しをもつ。	カ : 社会科	る。 ⑩⑪			をする)
	グラフの読み取り	クラスのアンケート結果や資料「なりたい職業ランキン			カ: 学級会(1)
	〈主①〉	グ」、「子どもに就かせたい職業ランキング」等を知り、			力 : 国語科「プレゼ
	発言・ワークシート	どのような基準で職業を選択しているのか、またその職			ンテーションをしよ
		業に就くために必要なことは何なのか、想像する。			う。」
	〈知(1)〉	・調べていきたいことを考え、今後の見通しをもち、課題	〈知③〉		(主②)
課 身近な人に「働くこと」についてのインタビュー	ワークシート	を設定する。	ワークシート		話し合い・ワーク
をする計画を考える。 23		情 自分が選んだ職業について調べる計画を立て、情報を		情 学校や地域に必要なものを調査する。 32425	シート
・インタビューする相手、内容と視点を考える。		集める。		集めた情報をグループのメンバーで整理・分析し、	〈知③〉
・グループ、全体で交流し、インタビュー内容や視点		・小単元1で決めたインタビューの際の「視点」を想起		実現できそうな形に計画し直す。	ワークシート
を精査する。		し、「問い」や「調べる内容」を具現化する。			
	〈知(1)〉	・図書資料やインターネット、インタビュー等を活用し、		ま グループ毎または学年全体で実践する。 26~33	
(情 インタビューを実施) ②③	ワークシート	情報を集める。(電子図書館も活用)		予想される実践例	〈思④·主③〉
	ツ: Xチャート	整発表に向けて見通しをもち、集めた情報を取捨選択	〈思②〉	学校内	実践・ワークシート
整 インタビュー内容を整理・分析する。 4⑤	(複数の視点から捉え	し、プレゼンテーションソフトを活用してまとめる。	プレゼンテーショ	[<u>***</u> 「6年生を送る会」や「感謝と巣立ちの会」に向けた	天成 ノ ノン ト
・自分が調べた内容を視点毎にXチャートに表現す		し、プレビンデーフョンファドを紹介してまとめる。 15 67	ン・発表原稿		
	る) 〈知②・④〉	・個人で調べた内容をグループで交流しながら、まとめる。		取組、あいさつ運動、清掃活動等	
る。			〈思③〉	地域	
・グループのメンバーで交流する。	ワークシート	ま 自分が選んだ職業について発表する。 1819	発表	あいさつ運動、清掃活動、呼びかけやポスター制作等	
	/#@\	・いくつかのグループに分かれて発表する。		児童の話し合いで決定した実践・活動	
	〈思②〉	プレゼンテーションソフトを活用しての発表		(全校児童・保護者・地域対象)	
ま インタビュー内容やXチャートを基に、ポスター	ポスター	(学年•保護者対象)			_
(パンフレット) にまとめる。 ⑥⑦8				\(\frac{1}{2}\)	
・発表に向けて見通しをもち、集めた情報を取捨選択		ま ・課 担任・学校支援地域本部「上二っ子応援団」共催	〈知②・主①〉	単元のゴールイメージ	
し、表現する。	(17.0)	「働くことについての座談会」で、実際に働いている人	ワークシート	〇自分の未来や将来の職業について考えた	
まポスターセッション形式で発表する。 9	〈思③〉	の話を聞く。		·	<u> </u>
・相手や目的を確認し、発表を工夫する。	発表・ポスター	・質問や体験を通して、働くことについてのイメージをよ		○最高学年や地域の一員としてみんなで話し	
- 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19 - 19		り具体的にする。		合ったことを実践して、やり遂げたい!	

・働いている人の思いややりがいについて考える。